

安代防災センター工事契約を議決

災害に強い市を目指す



6月20日、本会議開会前の議場を田山小学校3年の皆さんが見学しました

市議会第2回（6月）定例会は、6月14日から20日まで開催しました。一般質問では、古川津好議員をはじめとする9人が登壇し、西根バイパス第2期工事の完成予定や行政改革の進捗状況などを質問しました（6頁14頁参照）。また、今回の定例会では、第三セクター4社の経営状況を含む8件の行政報告のほか、「安代地区防災センター」建築工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて」など、合わせて14議案を審議。いずれも原案のとおり可決しました。

報告

◎株式会社コスモプラザ西根ほか3社の経営状況

本市が出資する第三セクター4社における平成18年度の経営状況を報告したもので、4社のうち2社が黒字でした。このほか、社団法人八幡平市体育協会の経営状況や、平成18年度一般会計繰越明許費繰越計算書などが報告されました。（詳しくは5ページをご覧ください）

▼株式会社コスモプラザ西根

問 赤字決算であっても株主配当をすることに對し、市民は納得しないのではないか。

答 出資団体の赤字には、出資金を即引き揚げるといふ財務省の指導もある。剰余金が出ている間は配当すべきだ。

問 本来、利益に對しての配当が会社のあるべき形ではないか。

答 利益があるうちは、出資金の株式に對して配当するものだ。会社法では、剰余金から自己株式の帳簿価格などを控除した剰余金が分配可能額で、その純資産

額が300万円以上ある場合は配当できる。

▼株式会社安代産業振興公社

問 岩手競馬が廃止になった場合、テレトラック部門の営業について内部検討をしているのか。

答 廃止された場合は、働いている職員の対策が課題だと考えている。第三セクターの行革プランにおいて、セクターの統合あるいは職員の会社内人事交流を図り、サービス向上など柔軟な対応を計画している。

問 営業計画では赤字の見通し



だが、どんな議論があったか。

答 物産部門で、ヤマブドウの生産、品質的に日本一というブランドを進めるためには、当分は宣伝活動効果を上げる必要から、一時期の赤字もやむを得ないと考えている。

問 林業センターは、集客増により実績が上がったが、内容は。
答 専門の営業担当を置いて活動した結果である。

問 集客の計画は。
答 老人クラブへの宣伝やサッカー、ラグビーなどの夏合宿の営業活動をした。

▼八幡平温泉開発株式会社
問 売り上げにトラウトガーデンの売却分も含まれているのは、土地分譲収入の内容にそぐわないと思うが、その明細は。
答 トラウトガーデン分が1億6221万円、分譲地分は1490万円を見込んでいる。

問 売却するトラウトガーデンの土地その他の簿価はいくらか。
答 建物などが6567万円、土地が7000万円である。

▼株式会社松尾ふるさと振興公社
問 割引入浴券がなくなった際

9月30日をもって、人権擁護

の利用者への対策は。

答 使い切った割引券の表紙を提示する事で同様の割引を各施設の企業努力で続ける。

問 施設賃借料無償化はなぜか。
答 施設は行政財産であり、賃借はできないことになっていくことから、無償化した。

問 支配人の人件費がない事が黒字要因とすれば、支配人は不要なのか。
答 本来必要な職務だが、経営実態上、その人件費を出せない。

問 ホロホロ鳥事業の今後は。
答 公社では施設を借り、修繕をしながら維持しているが、新たにこの事業を継続する方があれば引き継ぎたい。

全会一致で可決したもの

◎人権擁護委員候補者の推せん
に
関
し
意
見
を
求
め
る
こ
と
に
つ
い
て



安保忠雄氏

9月30日をもって、人権擁護

委員としての任期が満了する川又玉藏氏（下毛川原）の後任として、川又氏と同じ安代地区の安保忠雄氏（沢口）を推せんしようとするものです。

◎平成18年度八幡平市一般会計
補正予算（第7号）の専決処分
に
関
し
承
認
を
求
め
る
こ
と
に
つ
い
て

歳入歳出それぞれに1億8006万8000円を追加したものです。補正の主なものは、特別地方交付税や災害復旧費補助金の確定などです。

◎安代地区防災センター建築工事の請負契約の締結に
関
し
議
決
を
求
め
る
こ
と
に
つ
い
て

安代地区防災センター建築工事の請負契約を、株式会社吉田組・山本建設株式会社特定建設工事共同企業体と締結しようとするものです。（契約金額は2億1420万円）

◎財産の取得に
関
し
議
決
を
求
め
る
こ
と
に
つ
い
て

田山スキー場や矢神飛躍台競技場施設用備品として、ウインチ搭載型圧雪車1台を購入しようとするものです。（取得予定金額は5071万5000円）

◎八幡平市戸別浄化槽の整備に
関
する
条
例
の
一
部
を
改
正
す
る
条
例

国の取扱要領改正に伴い、標準事業費や分担金限度額の見直しなどをしようとするものです。（7月1日施行）

◎八幡平市国民健康保険条例の
一
部
を
改
正
す
る
条
例

国民健康保険運営協議会委員に、被用者保険等保険者を代表とする委員を加えようとするものです。（9月1日施行）

◎八幡平市工場等設置奨励条例
の
一
部
を
改
正
す
る
条
例

特定区域に工場を設置した場合の優遇措置を講じようとするものです。（6月25日施行）

問 どんな企業が対象になるか。
答 現在盛岡北部工業団地にあるような製造業などのほか、学術・研究機関なども対象となる。

◎八幡平市火葬場条例の一部を
改
正
す
る
条
例

指定管理者による管理の規定を整備しようとするものです。（6月25日施行）

賛成多数で可決したもの

◎八幡平市税条例の一部を改正
す
る
条
例
の
専
決
処
分
に
関
し
承
認

を
求
め
る
こ
と
に
つ
い
て

地方税法の一部を改正する法律が3月30日に公布され、原則として4月1日から施行されるため、八幡平市税条例の一部を改正したものです。

なお、主な改正点は次のとおりです。

▼家屋のバリアフリー化に対し、固定資産税を減額

▼国民健康保険税の課税限度額を53万円から56万円に引き上げ

▼たばこ税を本則課税に改正

問 国民健康保険税の課税限度額の引き上げで、該当する被保険者世帯数は。
答 128戸で、引き上げ前より53戸で税額が増える。



安代地区防災センターは、八幡平消防署安代出張所の右隣に建設予定です



大更（下町）学童保育クラブでは、現在27人が利用しています

賛成多数で可決（前ページの続き）

◎平成19年度八幡平市一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれに2億3678万5000円を追加しようとするもので、主な内容は次のとおりです。

- ▼松尾庁舎耐震診断及び建築設備等調査業務委託料356万円
- ▼テレビ難視聴地域解消事業費補助金624万4000円
- ▼子育て支援指導員報酬111万6000円
- ▼学童保育指導員賃金165万4000円
- ▼市道大更西線舗装工事及び市

道吹田小柳田線改良舗装工事
3540万円

▼ひかりサポート推進員報酬279万6000円

問 松尾庁舎耐震診断及び建築設備等調査委託費は、新庁舎建設絡みの目的では。

答 松尾庁舎は耐用年数が20年あるが、老朽化が全体的に進み大規模な補修が必要であり、庁舎建設の必要性について検討するために概算額を示した事と、県から松尾総合支所に対し、耐震について診断を受けるようにとの通知が来たためである。

問 自治会活動費補助金対象に本年度から安代地区も入ったが、小規模自治会もあり、3万円という均等割に問題はないか。

答 西根、松尾地区の実態から、均等割額を動かすと、自治会活動の支援の仕方に方針がいまいだという批判を受けることになる。全体に及ぼす影響が大きくなった時は直しも考えたい。

問 今現在、市では協働のまちづくりの中、地域振興協議会を立ち上げているが、公民館の使用料などの内容について伺う。

答 施設を使った時は、基本的に利用料を払うと考えていただき、減免の制度を利用しながら、広く活用していただきたい。

問 テレビ難視聴地域解消事業

の対策地域はどこか。また、田頭地域の東慈寺周辺も電波の受けが悪い所があるが対応を伺う。

答 安代地区の黒沢地域で、地上デジタル化への対応も含めた事業を進める。東慈寺周辺については問い合わせに対応したい。

問 テレビの地上デジタルサービスを受けられない地域の実情を、当局としてどう把握しているのか。今後どう対応するのか。

答 デジタル対応は重要な課題だと思っている。市長会でも国に対し強く要望しているので、今後、国の出方を見て考えたい。

問 岩手県公共嘱託登記土地家屋調査士協会という団体が不動産セミナーを開催した。研究会後に懇親会を開催したが、常識的に考えて盛岡のホテルで会費2000円は接待行為と受け取

られても仕方がないと思うが。

答 セミナーの案内は市役所にもあり、国土調査の関連を勉強するため担当職員を参加させたが懇親会には出席していない。セミナーそのものは否定しないが、こういった懇親会については配慮するべきと思っている。

問 介護事業で、本市でもコムスンと同じような事実があった。事実をいつ把握したか。また、利用者の施設移動は行われたか。

答 この事で情報があり、盛岡北部行政事務組合から県に情報を伝え、県が監査して不正請求が発覚した。利用者の移動については、17人中11人は移動し、6人は利用を少し休んでから考えたいとのことだった。

問 大更学童保育クラブの下町公民館使用に当たり、地域との

理解の上で使用されているのか。

答 大更公民館新設までの短期使用ということで、維持管理費も含めて下町の公民館長と合意している。

問 助産師は、具体的に何をどうしてもらう方なのか。

答 特に妊婦、新生児の訪問で、母親学級が月1回、乳児検診が月1回である。

問 高校野球に市総合運動公園球場も使っていたらいいが、運動公園の看板が見えないとの苦情が毎年来ている。何らかの手立てが必要ではないか。

答 案内板の設置などは当然考えなければならぬ。自前であり金を掛けない形で案内標識を作りながら歓迎し、盛り上げてもらいたいと考えている。

問 平成28年に第21回国体が開催されるが、本市では冬季国体の経験があり、施設整備も整っていて経済効果も期待できる。正式に申請する考えはあるのか。

答 スキー国体は本市が主体となり行っていきたい。ただ、それぞれ激しい競争が予想され、ぜひ競争に打ち勝つような意識構成を図っていく。

（一般会計に続いて提案された特別会計3会計および事業会計1会計の補正予算は、全会一致で可決しました）



平成17年2月22日から25日まで、安代町で開催された第60回国民体育大会冬季大会